

## 過去の研究データの調査研究への使用のお願い

北斗病院ならびに大阪公立大学医学研究科では、下記の臨床研究を行っており、以前に研究に参加していただいた方のデータを使用させていただきます。以下の内容をご確認ください。  
なお、研究への協力を希望されない場合は、お問い合わせ担当者までお知らせください。

北斗医倫理審査番号	第 1109-R1 号
研究課題名	健常者から記録された脳磁図データの個人差に関する研究
研究責任者(所属)	保子 英之(北斗病院 精密医療センター / 大阪公立大学(兼任))
本研究の目的	個人の人格特性、性格特性、生活習慣、社会生活をはじめとするヒトの生物学的、心理学的、および社会的な個人差(背景情報)が脳磁計測データに与える影響を定量化するため。
調査データ該当期間	2017年9月1日~2018年12月31日の情報
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"><li>●対象となる方 当院において、2017年9月~2018年12月までの期間に、『標準脳機能データベース構築』という研究題目の研究に参加された方。</li><li>●利用する情報 脳磁計測(横河電機社製、2016年に株式会社リコーに事業譲渡され、現在は株式会社リコーが保守管理を行う機器)データ、生理機能検査データ(心電図データ、眼電図データ、筋電図データ)、MRI画像データ、アンケートデータ(人格・性格特性検査データ、質問紙データ)、臨床所見データ(認知機能検査データ、神経学的所見データ)</li></ul>
試料/情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	本研究は多施設共同研究であるため、情報は個人が特定できない状態に加工されたうえで、大阪公立大学医学研究科へ提供される
個人情報の取り扱い	個人が特定できない状態に加工(匿名化)
本研究の資金源 (利益相反)	本研究ではデータの取得は完了しており、データ取得に関する費用は発生しない。研究結果の解析・発表に関連して何らかの費用が発生する場合には、共同研究機関研究責任者の科学研究費補助金(科研費)から支払われる。 研究責任者(保子 英之)は、脳磁計メーカーである株式会社リコーに雇用されている。ただし、本研究へは北斗病院の担当者として参画するものであり、当該企業の職員としての価値判断の介入する余地はない。したがって、本研究は当該企業に利益をもたらすための研究ではなく、当該企業との間では、データ・金品の提供を含

	め、何ら関係のするところではない。そのため、この事実が本研究の成果およびその解釈に影響を及ぼすことはなく、研究対象者の不利益がもたらされることもない。
お問い合わせ先	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 担当者：北斗病院 精密医療センター 鳴原 良仁</li> <li>● 電話番号：0155-48-8000（内線：4007）</li> </ul>
備考	

社会医療法人北斗 では「北斗 医の倫理審査委員会」を設置し、それぞれの臨床研究について倫理的観点および科学的観点からその妥当性を審査しています。この臨床研究は、医の倫理審査委員会の承認を受けて行われます。